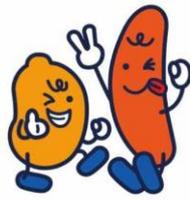


朱鷺っど

発行者 : 渡辺 靖(西新潟中央)
編集委員: 白井 洋平(さいがた医療)
菅井 めぐ美(新潟)
今井 佳子(西新潟中央)

Happy
New Year



ぽっぽ焼き

お祭りや初詣の屋台といえば！！
新潟県下越発祥のお菓子
最近ではポップ焼き風蒸しパンも
スーパーで見かけることが増えました

新潟雑煮

具たくさん！！
鮭が入っているのが特徴
家庭によって入れる具材は様々！？



今年もよろしく
お願ひします



役員挨拶



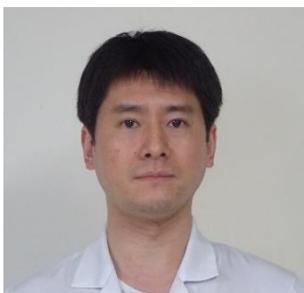
新年を迎えて

会長 渡辺 靖
西新潟中央病院

新年明けましておめでとうございます。新潟地区会の皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、私4年ぶりに地区会会長を務めさせていただくことになりました。この原稿を書くにあたり、4年前の2020年1月に発行された朱鷺つとに投稿した会長挨拶を読み返してみました。そこには、「新潟で開催される総合医学会を地区会一致団結で頑張ろう！」という様なことを書いていました。皆様ご承知の通り、総合医学会は、コロナ禍の波に飲み込まれ、Web開催となった訳ですが、総合医学会に限らず、他の学会、研修会、会議、地区会総会や交流会に至るまで、軒並みWeb開催となり、その余波は未だに続いています。余談ですが、“Web開催” “オンライン開催”の反意語として、それまで聞く（言う）こともなかった“集合形式での開催”や“対面形式での開催”なんて言葉も普通に使われるようになってしまいました。もちろんWebにはWebの良さがありますが、その場の空気感（ライブ感）は、やはり感じ難い（伝わり難い）。地区会においては、今年こそ総会や交流会は、何とかライブ感満載で開催されることを切に願っています。（とはいえ、私自身は3月末で定年を迎え、西新潟中央病院の新技師長に会長職を引き継ぐので、感じることはできないのが心残りですが・・・）

最後になりますが、本年が皆様にとって素晴らしい1年になりますよう祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。



副会長 白井 洋平
さいがた医療センター

新年明けましておめでとうございます。新潟地区会会員の皆様におかれましては、健やかに新春を迎えられたことと心よりお喜び申し上げます。今年度、新潟地区会副

会長として就任いたしました白井と申します。どうぞよろしくお願いたします。昨年4月より新潟地区会員として参加させていただいておりましたが、昨年度はコロナ禍の影響で新潟地区会での交流の機会がほとんどなく残念でした。今年度は会報「朱鷺つと」の発行と共に、状況が好転した暁にはレクリエーションや研修会を滞りなく開催できるよう、企画・準備を進めていきたいと考えております。

これから1年間、会長をバックアップし、新潟地区会の益々の発展のため皆様の協力も得ながら会務に取り組んで参りますので、今後ともよろしくお願致します。

役員挨拶



理事 菅井 めぐ美
新潟病院

新年あけましておめでとうございます。新潟地区会の皆さまにおかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。このたび新潟地区会理事を務めさせていただきます、新潟病院の菅井めぐ美と申します。平成24年度に地区会理事をさせていただいて以来、10年ぶりとなります。当時は事務局を担当させていただき朱鷺っとの編集や、ウイナー作り体験で皆さまと交流を深めたことが懐かしく思い出されます。今回は会計担当として精一杯務めさせていただきたいと思いますので皆さまご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



理事 今井 佳子
西新潟中央病院

新年あけましておめでとうございます。新潟地区会会員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。今年度より新潟地区会理事を務めさせて頂くことになりました、西新潟中央病院の今井佳子と申します。主に朱鷺っとの編集をさせていただきます。国立病院に入職してから地区会理事を務めさせて頂くことが初めてで、しっかりと務められるか不安ではありますが、地区会会員の皆様のお力をお借りして精一杯努めたいと思っております。皆様ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



年頭の一言

新潟病院

Where there is a will, there is a way. Better late than never.

今年は、さらに高い山へ登るぞ！！

怠っていた研修会や講習会に参加して認定資格の更新を無事にすませたいです

様々なことに挑戦し、飛躍の年に！

健康に気をつけて過ごす。仕事ではチームワークを大切に、自己研鑽に励む！

今年こそ地区会員の皆様と安心して交流できる1年になりますように！！

西新潟中央病院

整理整頓、早寝を心がける

健康第一

今年こそは、・・・

趣味を見つける

初心に帰る

やりたいことやる！

1日5キロ目標に歩く

思いついたら即行動！

筋力アップとダイエットを頑張りたい

さいがた医療センター

今年も早寝早起きを心掛ける！

旧年中はお世話になりました。今年もよろしくお願いします。

今年こそ認定試験に合格する！

今年こそそのんびりしたい！

コロナ感染に気をつけつつ、泊りがけの旅行に行きたい

健康に留意し、仕事・プライベートを充実させる

趣味のコーナー

西新潟中央病院
加藤 梨紗

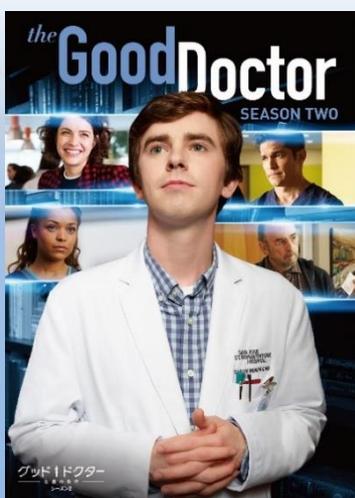
私は医療ドラマを見るのが好きなので、今回はおすすめ海外医療ドラマを3つ紹介したいと思います。

第3位 グレイズ・アナトミー



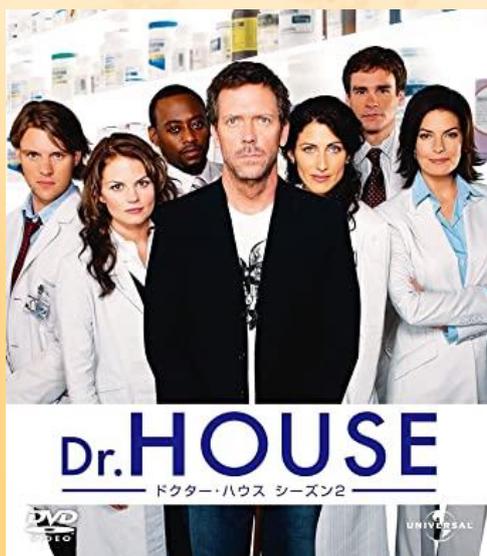
シアトルの大病院で働く若い外科医たちの仕事と恋愛、そして苦悩と成長を、インターンとしてスタートする時点から描くものです。シーズン18まであり、現在も続く人気医療ドラマ。

第2位 グッド・ドクター



自閉症だが天才的な記憶力と驚異的な空間認知能力を持つサヴァン症候群の青年ショーンが外科医として成長していく姿が描かれているドラマ。アメリカでも大人気ドラマであり、韓国や日本でもリメイクされるほどである。外科医の話ではあるが、検査数値や疾患名は聞き覚えのあるものも多く、医療面でも楽しみながら見れる作品である。

第1位 Dr.HOUSE



皮肉屋で毒舌、アウトローな天才診断医ハウスが、他の医師が解明できなかった難病の原因を突き止めていく全米大ヒット医療ミステリードラマ。

このドラマの面白さは何と云っても診断の難しさである。聞きなじみのあるものから、初めて聞く病名までたくさんの病気を診断していく中で、多くの検査も実施される。数値の解釈や、検査の意義を考えさせられるドラマであり、検査技師としてとても勉強になった作品でもある。

日々仕事をしていると、何が大事なのかふとわからなくなる時もあるかもしれません。そんな時は医療ドラマを見ると、検査技師の仕事も面白いと再認識できます。皆さんもぜひ一度ご覧になってみてください。

学術コーナー

第10回 日臨技北日本支部医学検査学会 発表スライド

パーキンソン病患者における心電図 RR 間隔係数測定(CVRR)に関する分析



NHO西新潟中央病院
中村 良幸

◎中村 良幸¹⁾、田村 里美¹⁾、霜田 由美子¹⁾、土田 昌美¹⁾、森田 千穂¹⁾、太田 明宏¹⁾、渡辺 靖¹⁾
独立行政法人 国立病院機構 西新潟中央病院¹⁾

【はじめに】パーキンソン病(以下PD)において自律神経障害は発生頻度が高い合併症である。患者QOLを低下させることから、早期発見・治療を行うことが重要である。今回我々は、PD患者における自律神経機能検査心電図RR間隔係数測定(以下CVRR)に関する分析を行ったので報告する。

【対象】当院において、2018年4月から2022年6月までに脳神経内科からCVRRの検査依頼のあった60例。内訳は、男性31例、女性29例、PD症例42例、平均年齢67.0歳、他の脳神経疾患(以下非PD)症例18例、平均年齢61.5歳。同時期に24時間血圧測定(以下ABPM)の検査依頼のあったPD症例15例。内訳は、男性6例、女性9例。

【方法】CVRR値およびABPM値について年代別にPD、非PDに区分後に集計し分析を行った。また、PD症例の24時間血圧変動についても集計し分析を行った。なお、不整脈を認めた症例(PD2例、非PD2例)は集計から除外した。

【結果】1)全平均CVRR値(%)：PD(1.84)、非PD(3.48)。2)PD年代別平均CVRR値(%)：30代(3.24)、50代(1.97)、60代(1.69)、70代(1.89)、80代(1.47)。3)非PD年代別平

均CVRR値(%)：10代(5.41)、20代(2.71)、40代(2.33)、50代(2.13)、60代(3.90)、70代(2.60)、80代(5.77)。4) ABPMによる高血圧出現頻度：4例(26.7%)。5) 夜間高血圧出現頻度：9例(60.0%)、出現頻度とCVRR値との関連性は認めなかった。6) 夜間血圧下降度の区分別の出現頻度は、0~10%が8例(53.3%)、0%未満7例(46.7%)であった。

【考察】PD症例のCVRR値は、非PD症例に比べて、低値傾向にあり、PD症例に自律神経障害が、潜在している可能性が高いものとする。また、CVRR値は加齢とともに低値を示すと言われているが、PD症例においても年代が上がるにつれて低値傾向を示した。PD症例において、CVRR値とABPM値との間に関連性を認めるものと想定していたが、明らかな関連性は認めなかった。

【まとめ】PD患者におけるCVRRに関する分析を行った結果、PD症例のCVRR値は低値傾向を示した。本分析から、PD症例の自律神経障害の早期発見・治療にCVRRの有用性が示唆されたものとする。今後は、さらに症例数を重ねて分析を継続していきたいと考える。連絡先 025-265-3171

パーキンソン病患者における 心電図RR間隔係数測定(CVRR)に関する分析

NHO西新潟中央病院 臨床検査科

中村 良幸、田村 里美、霜田 由美子、土田 昌美、森田 千穂
太田 明宏、渡辺 靖

利益相反の有無：無

この演説の発表に賛成し、製作者の権利にある
企業などはありません

はじめに

パーキンソン病(以下、PD)において自律神経障害は、合併する頻度が高い病態である。患者ADLやQOLを低下させることから、早期発見・治療を行うことが重要である。今回我々は、PD患者における自律神経機能検査である心電図RR間隔係数測定(以下、CVRR)に関する分析を行ったので報告する。

NHO西新潟中央病院の概要

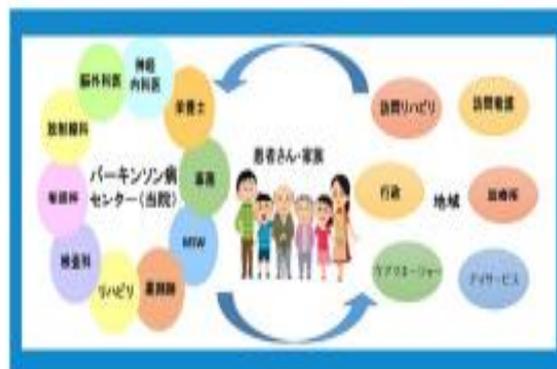
名称	独立行政法人 国立病院機構 西新潟中央病院
所在地	〒950-2085 新潟県新潟市西区真砂1-14-1
病床数	400床 (一般140床、結核30床、障害110床、重心120床)
診療科	呼吸器内科、呼吸器外科、機能脳神経外科 てんかん科、神経小児科、脳神経内科 整形外科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科
併設施設	西新潟中央病院訪問看護ステーション 重心通所事業「あかしあ」 療養介護事業「さくら」



患者さんに質の高い医療を提供することを使命として、当院が得意とする医療分野に特化したセンターが構成されている。「パーキンソン病センター」をはじめとする11のセンターを有している。

パーキンソン病センターの概要

当院の「パーキンソン病センター」とは、パーキンソン病（関連疾患を含む）患者さんと家族の生活の質を高めるため、専門的で包括的なケアをチームで行う機関です。



対象

- 2018年4月から2022年6月までに脳神経内科からCVRRの依頼があった60例（男性31例、女性29例）
- 内訳
 - PD症例42例（平均年齢67.0歳）
 - 他の脳神経疾患（以下、非PD）症例18例（平均年齢61.5歳）
- CVRRと同時期に24時間血圧測定(以下、ABPM)の依頼があったPD症例15例（男性6例、女性9例）

使用機器

- CVRR
 - 多機能心電計ECG-2450（日本光電工業株式会社製）
- ABPM
 - ホルター自動連続血圧計FB-270（フクダ電子株式会社製）
 - 解析には、解析ソフトBH-270を使用した。

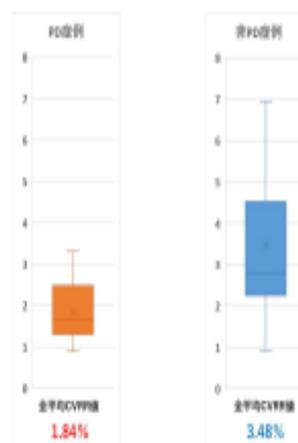
方法

- CVRR値およびABPM値について、年代別にPD、非PDに区分後に集計し分析を行った。
- PD症例の24時間血圧変動について、集計し分析を行った。

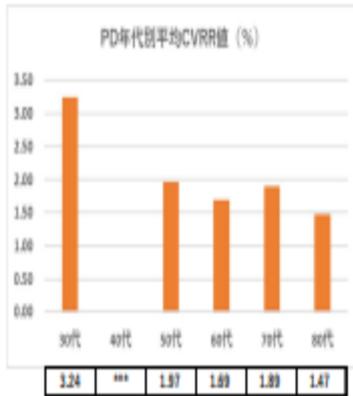
※不整脈を認めた症例（PD2例、非PD2例）は集計から除外した。

結果

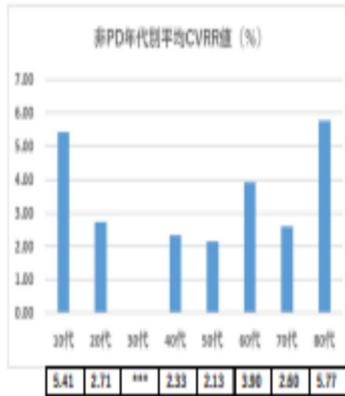
1) 全平均CVRR値



2) PD年代別平均CVRR値



3) 非PD年代別平均CVRR値



4) ABPMによる高血圧出現頻度



5) ABPMによる夜間高血圧出現頻度



6) ABPMによる夜間血圧下降度の区分別の出現頻度

夜間収縮期血圧下降度	出現頻度	割合 (%)
>20% (Extreme-dipper 型)	0例	***
10~20% (Dipper 型)	0例	***
0~10% (Non-dipper 型)	8例	53.3%
<10% (Riser 型)	7例	46.7%

考 察

- PD症例のCVRR値は、非PD症例に比べて、低値傾向にあり、PD症例に自律神経障害が、潜在している可能性が高いものと考えられた。
- CVRR値は加齢とともに低値を示すと言われているが、PD症例においても年代が上がるにつれて低値傾向を示した。
- PD症例において、CVRR値とABPM値との間に関連性を認めるものと想定していたが、明らかな関連性は認めなかった。

まとめ

- PD患者におけるCVRRに関する分析を行った結果、PD症例のCVRR値は低値傾向を示した。
- 本分析から、PD症例の自律神経障害の早期発見・治療にCVRRの有用性が示唆されたものと考えられた。
- 今後も分析を継続し、症例数を増やして行きたい。

今年度活動内容

- 地区会交流会
日程：令和5年6月中旬～下旬予定
担当：西新潟中央病院
- 地区会定期総会・研修会
日程：令和5年10月予定
- 「朱鷺っと」発行
年3回（1・6・10月）

新型コロナウイルス感染症の状況により変更となる場合があります

編集後記

今回初めて「朱鷺っと」編集を担当し、皆様にご協力いただきまして無事完成することができました。
ありがとうございました。
天気予報を気にする毎日がまだまだ続きそうですが、クリスマス前のような大雪が降らないことを願っています。
体調管理と交通事故には十分気を付けたいですね。(K.I)

新潟地区会事務局
NHO西新潟中央病院
臨床検査科内
TEL：025-265-3171